

令和6年度 鹿児島県の未来を担う青少年の志を育む事業

「かごしま 夢 有為塾」 実施要項

1 目的

南北600kmの県土を有する鹿児島の歴史や伝統、文化、産業、地域の特性等のフィールドワーク等を通して、鹿児島県を丸ごと理解し、郷土鹿児島の素晴らしさに気付き、誇りをもつとともに、郷土を愛する態度を育み、地域の発展に貢献しようとする青少年を育成する。

2 主催

鹿児島県教育委員会

3 実施方法

(1) 県内各地区を次の4ブロックに分けて、それぞれの地域の歴史や伝統、文化、産業等についてフィールドワークや意見交換等を行う。

- | | |
|---|--------------------|
| A | 鹿児島市、北薩地区、熊毛地区 |
| B | 南薩地区、鹿児島地区（鹿児島市以外） |
| C | 始良・伊佐地区、大隅地区 |
| D | 大島地区 |

(2) 参加者が、それぞれの居住地において、実践活動（自主研修）を行う。8月、10月の学習会で「経過報告」をし、1月のまとめの会で「実践活動発表」をするために準備を進める。

(3) 「実践活動発表（一人5分程度）」を行うことで「学習のまとめ」とする。

4 実施期日

期 日	内 容	活動場所及び宿泊場所
7月14日（日） ～15日（月） [1泊2日]	結団式 ・学習会① ・縄文の暮らしを探る ・国宝霧島神宮を次の世代に残す ・集成館事業に学ぶ	船中泊等（7/13, 7/15） 県立埋蔵文化財センター（結団式） 霧島神宮 尚古集成館・仙巖園 霧島自然ふれあいセンター（宿泊）
8月～12月	実践活動（自主研修） <活動例> ・地域における課題解決活動 ・伝統行事等の調査及び参加 等	参加者それぞれが居住する地域
8月25日（日） ～26日（月） [1泊2日]	学習会② ・奄美群島の生態系の保全に学ぶ ・泥染め体験（大島紬）に学ぶ ※ 船が欠航の場合は、1日研修	船中泊等（8/24, 8/26） 環境省奄美野生生物保護センター 奄美大島紬村 奄美少年自然の家（宿泊）
10月19日（土） ～20日（日） [1泊2日]	学習会③ ・屋久島の生態系の保全に学ぶ ※ 船が欠航の場合は、1日研修	船中泊等（10/18, 10/20） 屋久島環境文化村センター 屋久島環境文化研修センター（宿泊）
1月12日（日） ～13日（月） [1泊2日]	学習会④・まとめの会・解団式 ・郷中教育に学ぶ ・実践活動発表・意見交流 解団式	船中泊等（1/11, 1/13） 南さつま市内 南薩少年自然の家（宿泊・解団式）

5 参加対象

- (1) 県内の中学校・高等学校に在籍している者。
- (2) 参加申込みをすることについて、保護者の同意が得られる者。
- (3) 事業の趣旨を理解し、すべての活動に参加できる者。
- (4) 公共交通機関（船、バス、鉄道等）での集合地等への移動が、一人でも可能な者。

6 募集定員

20人

7 参加経費

- (1) 食事代等（全行程で6,000円程度）は、参加者の自己負担とする。
- (2) 宿泊費及び旅費（船代や全体で移動する際のバス代等）は、主催者が負担する。
- (3) 自宅から集合・解散場所間の移動（船代除く）については、参加者の自己負担とする。
- (4) 実践活動（自主研修）の経費は、参加者の自己負担とする。

8 申込み

- (1) 方法
申込フォームから
- (2) 申込締切
令和6年5月31日（金）午後5時まで
- (3) 連絡先

鹿児島県教育庁社会教育課

【住 所】〒890-8577 鹿児島市鴨池新町10番1号

【TEL】099-286-5339（直通）

【FAX】099-286-5673

【E-mail】ed-youth@pref.kagoshima.lg.jp

9 その他

- (1) 応募者多数の場合は、主催者による抽選で参加者を決定する。参加者が決定し次第、本人及び所属する学校に通知する。
- (2) 参加決定者については、主催者が一括して保険に加入する。
- (3) 離島からの参加者は、前泊又は後泊が必要になる場合がある。その場合の詳細な日程については、参加者が決定した際に別途案内する。
- (4) 提出された個人情報や研修中の写真データ等の取扱いについては、県個人情報保護条例に基づき、当事業に関することに限り使用するとともに、適正に管理する。
- (5) 参加者氏名、活動中の写真は、事業報告書及び本事業等の広報等に使用する。
- (6) 参加にあたって配慮や支援が必要な場合は、相談を受け付ける。